

日本児童英語教育学会(JASTEC)

第41回全国大会(オンライン)のご案内

新緑の候、皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。私ども日本児童英語教育学会(JASTEC)では、下記の要領で全国大会を開催いたします。未曾有の災禍とはいえ、将来を担う子どもたちによりよい英語教育を提供すべく、みなさまと共に考え協議する場になればと存じます。同僚の先生方や研究仲間をお誘い合わせのうえ、ふるってご参会くださいますようお願いいたします。

2021年5月

日本児童英語教育学会 (JASTEC)
会長 小泉 仁
関西支部長 泉 恵美子
大会実行委員長 田邊 義隆

◇日時：7月4日(日) 10:00 - 17:00 (9:45 入室開始)

*「5. 課題別分科会」には事前の動画配信(提案者2名分で約40分)があります。

◇形態: オンライン (Web 会議システム Zoom)

◇参加費: 一般参加 1,500 円、学生参加 1,000 円 *JASTEC 会員は無料

◇参加申込:

*参加希望の方は、会員・非会員に関わらず、イベントペイでの事前申込が必要です。

*下記のリンクからお申込みください。申込を済ませられた方には、当日の Zoom ミーティング URL、事前動画配信の視聴方法、および発表資料のダウンロードについて、イベントペイの自動返信メールにて追ってお知らせします。

*大会当日であっても、同様の申込み手続きが必要です。

*なおキャンセルは受け付けておりませんので、ご注意ください。

◇申し込み方法:

①下記 URL にアクセスし、お申し込みください。

参加申込みの流れ:

申込み → 事前動画配信、発表資料の情報取得(入金確認自動返信メール)
→ Zoom URL 情報取得(前日配信メール) → 大会参加(Zoom サインイン)

申込みフォーム (イベントペイ):

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2779430404247532&EventCode=P426747334



②会員の方は、本年度の会費納入をお願いいたします。非会員の方は、上記申し込みフォームで選択された方法で期日までにお支払いをお願いいたします。

会費納入先

〈ゆうちょ銀行振替口座〉 00930-3-0001621 「日本児童英語教育学会」

※他の金融機関から振り込む場合：店番 099 当座 0001621

◇照会先：関西支部事務局 赤沢 真世（佛教大学）

TEL：075-491-2141（代表）内線：6522 E-mail：m-akazawa@bukkyo-u.ac.jp

◇プログラム：

○開会あいさつ(10:00)

小泉 仁（東京家政大学）

○会場 URL の確認など事務連絡

1. 授業実践報告(10:15 - 11:00)

第1会場

「小学校英語における評価のバックワードデザイン—新しい評価観と指導観への歩み—」

発表者：山中 隆行（琉球大学教育学部附属小学校）

司会：國方 太司（大阪成蹊大学）

第2会場

「学ぶことの楽しさを味わうための指導と評価の一体化」

発表者：岩切 宏樹（宮崎市立西池小学校）

司会：小泉 清裕（昭和女子大学大学院）

2. 研究・実践発表(午前の部)(11:10 - 12:15)

*詳細は後掲の「研究・実践発表一覧」にてご確認ください。

3. 総会(12:20 - 12:35) 司会：松原木乃実（聖マリア小学校）

- ・役員の承認について
- ・選挙結果について
- ・会則の改訂について
- ・2020年度事業および会計報告
- ・2021年度事業計画
- ・会長あいさつ

○昼食休憩(12:35 - 13:25)協賛企業プレゼンテーション(予定)

*スライドを放映しますので、Zoom のビデオはオフ、音声はミュートにした状態でご覧ください。

4. 研究・実践発表(午後の部)(13:25 – 14:30)

* 詳細は後掲の「研究・実践発表一覧」にてご確認ください。

5. 課題別分科会(14:40 – 15:40)

* 事前に発表動画を配信します(視聴可能期間(予定): 6月28日から7月4日)。視聴方法などの詳細は、申し込み後に届くイベントページの自動返信メールにてお知らせします。

* 参加者が事前配信の動画を視聴している前提で進行します。参加会場のテーマについてブレイクアウトセッションを行い、続いてメインセッションで提案者の先生方と議論を深めます。

第1会場: 「指導と評価の一体化—パフォーマンス評価にも焦点を当てて」

提案者: 町田 智久 (国際教養大学)
大田 亜紀 (別府大学短期大学部)
司 会: 兼重 昇 (大阪樟蔭女子大学)

第2会場: 「深い学びを促すために—児童の実態を踏まえた教科書の効果的な活用」

提案者: 阿部 始子 (東京学芸大学)
長沼久美子 (横須賀市立鶴久保小学校)
司 会: 多田 玲子 (武庫川女子大学)

第3会場: 「読み書きでつまづく児童への手立て」

提案者: 大谷みどり (島根大学)
田縁 眞弓 (京都光華女子大学)
司 会: 加賀田哲也 (大阪教育大学)

6. 講演(15:50 – 16:50)

「小学校英語教育から始まる日本の英語教育の展望」

講 師: 萬谷 隆一 (北海道教育大学)
司 会: 泉 恵美子 (関西学院大学)

○閉会あいさつ(16:50)

杉浦 宏昌 (ラボ言語教育総合研究所)

<研究・実践発表一覧>

午前の部(11:10 - 12:15)

会場	司会	11:10 - 11:40	11:45 - 12:15
1	國本 和恵 (広島女学院大学 (非))	「ループリックを使った「話すこと」の指導と評価― [やり取り] から [発表] へ―」 奥平 明香 (沖縄県浦添市立浦添小学校) 加藤 拓由 (岐阜聖徳学園大学)	「小学校英語教育の授業内会話における修復の組織と訂正的フィードバック」 大塚 清高 (明治大学・国士舘大学)
2	松岡博信 (安田女子大学)	「パフォーマンステストにおけるループリック判断基準の改善」 宮田 学 (岸和田市立城内小学校)	「ICT を活用した自己のパフォーマンスへの気付きを促す指導の検討:パフォーマンステストにおける自己評価の変化から」 俣野 知里 (京都教育大学附属桃山小学校)
3	アレン玉井光江 (青山学院大学)	「児童の英語語彙知識を予測する試み―「音声→意味」選択テストから―」 金山 幸平 (北海道教育大学)	「小学校低学年の英語の音韻認識の特徴を探る―3年間の縦断的研究から―」 物井 尚子 (千葉大学)
4	浦谷 淳子 (浜松学院大学 (非))	「小学校外国語指導法授業における複言語・複文化ワークショップによる外国語指導意識への効果」 安達 理恵 (椋山女学園大学)	「学生の主体的な学習への取り組み―振り返り DACA モデルと相互評価の活用」 澁井とし子 (東京福祉大学)
5	金森 強 (文教大学)	「小学校 4・5・6 年生の単語を「読む」際の文字の見方・とらえ方に関する―考察―文字クイズと意識調査の結果に基づいて―」 新井 謙司 (中部学院大学) 大場 浩正 (上越教育大学教職大学院)	「思考を促すインプットとやり取り重視の英語授業による児童のスピーキング力と情緒面に対する影響―学期末「スピーキングチャレンジ」からの観察」 森本 敦子 (高野山大学) 黒川 愛子 (帝塚山大学)

午後の部(13:25 - 14:30)

会場	司会	13:25 - 13:55	14:00 - 14:30
1	長沼 君主 (東海大学)	「小学校の英語授業における効果的な談話標識の使用」 志野 文乃 (早稲田大学)	Using International Baccalaureate Approaches to Design Elementary School Assessments for Learning Todd R. ARAO (筑波大学大学院・院生) Sally E. M. TOPAL (同上)
2	平本 哲嗣 (安田女子大学)	「検定教科書における小中接続の意識を探る－ Blooms Taxonomy を指標にして」 折橋 晃美 (長野県佐久市立野沢小学校 / 東京家政大学大学院)	「児童向け英語音声学習のための映像教材の開発」 河合 裕美 (神田外語大学) 高山 芳樹 (東京学芸大学)
3	高橋 一幸 (神奈川大学)	「小学校卒業時に、児童はアルファベットがどの程度書けるようになっているのか－中学入学時アルファベット習得調査を通して」 巽 徹 (岐阜大学) 瀧沢 広人 (同上)	「初学者によるアルファベットの手書き文字の分析－指導順序は影響するか－」 澁谷 裕子 (前東京家政大学大学院・院生)
4	田辺 尚子 (福山平成大学)	「小学校における言語活動導入のための指導－教員養成課程大学生における調査－」 山内 優佳 (広島大学) 戸井 一宏 (前広島市立戸坂城山小学校)	「日本の小学生の英語学習におけるモチベーションと英語運用能力の変化－アウトプットの機会に接した児童に焦点を当てて－」 大野 直子 (昭和女子大学大学院・院生)
5	永倉 由里 (常葉大学)	「CLIL－環境について考える－ TED Talks を教材とした桃李(道徳)の授業で児童の意識はどう変化したか」 岡崎啓子 (成蹊小学校) アンディ・ウィットマイア (同上)	「コロナ禍での言語活動への挑戦－Flipgrid を活用した実践－」 中村 香 (東京学芸大学附属小金井小学校)